

1 事業内容報告書

第18回（令和元年9月15日開催）

多摩川の外来植物駆除～守ろう多摩川のいきもの～ 開催結果 報告書

1 はじめに

多摩川には様々な外来植物が生育しており、在来の植物の生育環境が減ってしまいました。

多摩川の生物多様性を保全するために、生態系に悪影響を及ぼす特定外来生物であるアレチウリを駆除しました。

日時：令和元年9月15日（日）午前10時～正午

主催：一般社団法人生物多様性保全協会

共催：調布市

後援：多摩川流域協議会

協力：京王電鉄(株)、林建設(株)、リコージャパン(株)

主催関連団体：(株)セルコ、日本エヌ・ユー・エス(株)、箱根植木(株)、(株)緑生研究所

参加者：43名

2 特定外来生物について

多摩川自然情報館内で、特定外来生物が生物多様性に及ぼす被害や生態、これまでの駆除後の状況、今回の駆除の目的と方法についてレクチャーを行いました。

アレチウリの駆除では、結実する前に除去することが大切で、今回はちょうど開花の時期に当たっており、駆除活動としてはグッドタイミングでした。



外来生物の駆除についてのレクチャー



アレチウリの生育状況

3 駆除状況

多摩川に向かい、2班に分かれてアレチウリの駆除を行いました。晴天に恵まれ、順調に駆除作業を進めることができました。



アレチウリの駆除状況

4 駆除結果

今回は企業CSR活動の一環として、地元調布市の林建設(株)をはじめ、(株)リコー、(株)リコー、京王電鉄(株)から、多数の方々にご参加いただきました。30分程度の作業の結果、806.7kgのアレチウリを駆除することができました。収量としてはこれまでで最大の記録でした。6月の芽だしの頃には、だいぶ少なくなったという印象がありましたが、駆除し尽くすまでにはまだ道半ばといったところです。

参加者の皆さまからは、「参加して良かった」という意見をたくさんいただきましたが、「回収袋が足りなくて取り残しがあったのが残念だった」といったご意見もありました。予想を超えるアレチウリの量だったので、回収袋が不足してしまい、後ろ髪を引かれる思いで作業を終えました。今後は、十分な回収袋を用意するよう、反省かたがた、スタッフ一同、気を引き締めて取り組んで参ります。

一般社団法人生物多様性保全協会と調布市では、この取組を継続し、多摩川の生物多様性保全を図りたいと考えています。多くの市民の方々の参加をお待ちしております。



アレチウリ駆除活動の参加者

—この活動に関するお問い合わせ先—
一般社団法人 **生物多様性保全協会**

The Japan Biodiversity Association

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2丁目5番2号

TEL 03-5466-3530 FAX 03-3797-9277

HP: <http://www.biodiversity.or.jp/>

調布市環境部環境政策課

TEL 042-481-7086